

〔愛知県名古屋市中〕

奥田正名事務所

所長

おくだ まさな
奥田 正名

将来のキャッシュはどれだけある？ その疑問に答えていく会計事務所

未来の数値を知っている
社長を増やしたい

どんなに素晴らしいビジョンや技術があっても、資金がなくなれば事業は終わりです。事業が終わるだけならともかく、現実には経営者、従業員とその家族、取引先のすべてに負担がかかります。

実際に悲惨な結末を目にしたこともありました。そのような悲しい事例を増やさないためにも、会社の資金残高が将来どうなるのかを、早めに経営者に理解していただくことが最優先事項だと考えています。

利益がいくらで納税額がこうなる、ということとは税理士として重

●パーソナルデータ

生年月日■1970年10月19日

出身地■三重県松阪市

略歴■1993年3月慶応義塾大学商学部卒業。97年3月税理士登録、98年3月社会保険労務士登録

座右の銘■Think Think Think! (考えろ、考えろ、考え抜け!)

趣味■カフェ巡り

ひとこと■自らのもつ専門知識をクライアントの事業創造に役立て、クライアントと喜びを共有できるパートナーとし常に成長していきます

要なファクターですが、経営者にとって最も知りたいことは「将来のある時点で使える現金がいくらあるのか？」ということです。

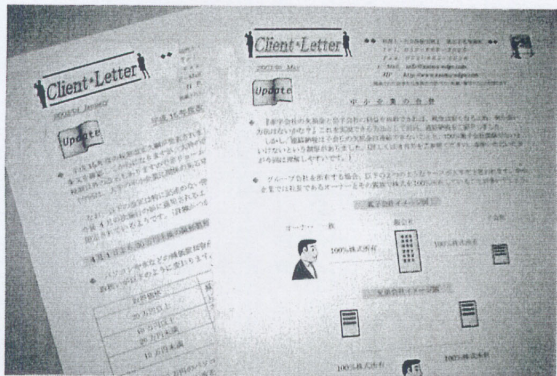
例えば、店舗を増やしたい、社員を雇いたい、借入返済を早めたい、借入をこれ以上増やしたくないという経営計画に、それではいくら資金が必要で、そのためにはどれだけ稼げばよいか、どれだけ経費を減らせばよいかということをはっきりと数値で示すことで明確な目標をもっていただきます。この目標となる到達点を理解している経営者が増やすことで悲しい事例を減らしていく、これが当事務所の存在意義だと考えています。



毎月の試算表を見ながら 先の1年間をシミュレート

私どもでは、決算、申告が終わる頃に今後1年間の短期計画をつくることをおすすめております。これは計画をつくることで1年後の決算書、納税額そして現金がいくらあるのかを認識していただくためです。

そして、以後、これをベースに毎月の実績値（試算表）を見ながらその都度、計画を修正していきます。実績値が最初の計画値とどう違っているのかを毎月提示することで、早い段階での節税も可能になります。決算時にどうなるのかが事前にわかっているのです。



事務所では毎月、クライアント・レターも発行している

ら、会社の選択肢も増えるのです。

前倒して将来への投資（経費支出）を行えば節税にもなるうえ、事業のリスクも少なくなります。つまり、節税も資金づくりの選択肢の一つということなのです。ただし、節税ありきというのは本末転倒で、過度な節税は会社の財務体質を悪くしてしまうこともあります。これは当事務所の考えに反します。

ご要望があれば、中長期的な経営計画をつくることもあります。先の読みにくい時代ですが、だからこそ経営者のビジョンという羅針盤を数値で示した計画書の必要性が高まっていると思います。また、より早く実績値を把握するためにお客様への会計ソフト導入支援も積極的に進めております。会社が数値について主体的に考えていけるようにサポートすることが大切だと考えています。

ここがポイント

当事務所はシミュレーション（予測）業務に重点をおいている。これは経営者にとって過去データは過ぎてしまったことで、あくまで重要なのは「今後」だからだ。また、月1回発行している事務所報クライアント・レターによる情報発信も行っている。

奥田正名事務所

〒455-0001

愛知県名古屋市港区七番町4-14-2

カルティア東海通203

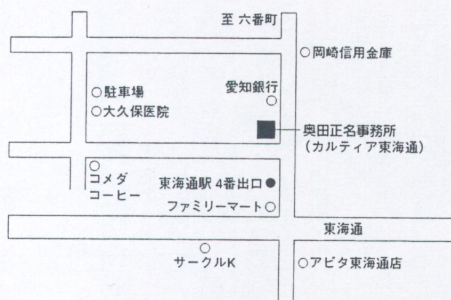
（地下鉄名城線東海通駅4番出口より徒歩1分）

電話：052-665-2025

FAX：052-665-2026

URL：<http://www.zaimu-edge.com>

E-mail：info@zaimu-edge.com



事務所データ

●事務所の特徴

- ・従来の記帳代行型の会計事務所ではなく、予算目標管理を中心とした『シミュレーション』重視の会計事務所。将来の予測及び継続的な情報提供にてクライアントを守ります
- ・アウトソーシング会社、特許事務所などのネットワークをもつ

●事務所概要

1998年6月事務所設立。99年11月(有)クライス設立、同年代表就任。現在、税理士資格者2名

